

令和6年度 市内一斉気温測定結果

2050年カーボンニュートラルを目指して



測定日時：令和6年7月28日（日）午後2時 天候：晴れ

市内一斉気温測定

今年も気温の高い日が続いており、日本の月平均気温は統計を開始した1898年以降の7月としては昨年の記録をさらに上回り、最も高くなりました。日本だけでなく世界各地でも異常な高温が観測されており、まさに「地球温暖化」から「地球沸騰化」へ変わりつつあります。

「市内一斉気温測定」は環境市民会議おかやと岡谷市の共催により実施しており、今年で17年目となりますが、同日同時刻に市内各所で測定を行うことで、市内の暑いところや涼しいところ、またその温度差、平均温度など気温の変化を把握するための貴重な資料となっております。また、この調査を通じて、参加いただいた皆さんに地球温暖化の影響を改めて認識していただくとともに、身近なことから環境について見直す機会としていただければと思っております。

地球温暖化問題は、行政や企業だけの取り組みでは解決できません。『2050年カーボンニュートラル』を達成し、よりよい環境を次世代に引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが、日々の暮らしの中でできる地球温暖化対策を行い、小さな取り組みを積み重ねて、大きな力に変えていくことが大切です。

環境市民会議おかや・岡谷市



測定結果

午後2時：平均気温 32.8℃ 最低気温 26℃ 最高気温 37.2℃ 測定地点数 39地点

(昨年：平均気温 34.3℃ 最低気温 26℃ 最高気温 43.0℃ 測定地点数 78地点)

※40.1℃の報告をいただきましたが、別日の測定であったため、今回は参考値として扱わせていただきました。

当日の天候

全国的に太平洋高気圧が張り出したこともあり、朝から気温が高かった。その後も気温は上昇し続け、昼過ぎには肌がじりじりとするような強い日差しが降り注いでいた。

少し薄曇りになる時間帯もあったが、暑さが和らぐことはなかった。熱中症警戒アラートが発表され、午後2時には建物や地表もかなり高温となり、屋外での活動が危険な状態となった。



釜口水門観測所午後2時のデータ 気温：29.6℃

緑のカーテン

緑のカーテンでの測定は、3か所から報告を頂き、カーテンの内側と外側の差は平均値が2.0℃と、放射熱を抑える植物の効果が実感できる結果となった。温度差が3.0℃と大きな差が出た測定箇所もあり、今年のように日差しの強い日には、特に大きな効果が得られることが分かる。緑のカーテンは、美しい花や葉の緑を楽しむだけでなく、涼しく、節約もできることから、今の時代に即した有効な取り組みといえる。

今年度は緑のカーテンコンテストも行うことから、取り組みが更に多くの家庭に広がることを期待したい。

内側平均気温 30.0℃ 外側平均気温 32.0℃ 測定地点数 3地点

涼しいところ・暑いところ

★涼しい地点 内山 26.0℃ 地面:コンクリート

＜最低気温の地点の様子＞

山側に面した斜面で地上から1メートル地点で測定。

木々が日差しを遮り、風が通り抜けるなど周囲の空気はひんやりしていた。

＜報告者のコメント＞

元々あまり日が当たらない場所で、測定日は風が抜けていたため涼しかった。



内山



長地鎮一丁目

★暑い地点 長地鎮一丁目 37.2℃ 地面:石・砂利

＜最高気温の地点の様子＞

住宅の軒下で、地面は砂利であった。

直接日差しは当たらないが暑い場所である

＜報告者のコメント＞

当日は風もあまり吹いておらず、じりじりとした暑さでした。南西に面しているため気温も高くなったのかなと思います。

公共施設等の測定気温

地点名	気温	地面
岡谷市役所	33.0	その他 (タイル)
カルチャーセンター	36.6	アスファルト
上の原小学校	33.0	草・木
テクノプラザおかや	32.0	アスファルト
やまびこスケートの森	28.1	コンクリート
新屋敷会館	39.2	アスファルト
間下区区民センター	29.0	土
橋原区公会所	34.5	コンクリート
岡谷市民総合体育館	32.5	コンクリート
釜口水門	29.6	草・木
国際スケートセンター	26.0	コンクリート
やまびこ公園	30.5	コンクリート
岡谷図書館	35.0	コンクリート
平 均	32.2	

地面の様子別の気温

※参考値を含む。

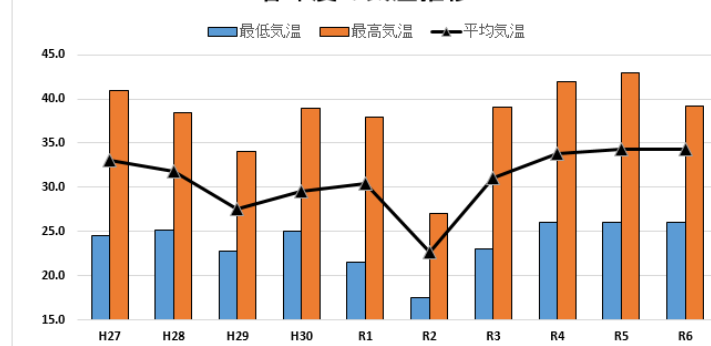
地面	最低	最高	平均	測定 地点数
アスファルト	32.0	40.1	36.0	5
石・砂利	32.3	37.2	34.0	7
草・木	30.0	37.9	32.7	10
コンクリート	26.0	35.0	31.5	10
土	29.0	32.5	31.3	3
その他	29.0	33.0	31.7	4

地域別の気温(測定があった地域のみ掲載)

行政区	最低	最高	平均	測定 地点数
間下	26.0	33.0	29.8	7
岡谷	32.0	36.6	34.4	4
下浜	32.5	32.5	32.5	1
小尾口	31.8	34.0	32.9	2
上浜	32.5	34.0	33.0	3
新屋敷	32.0	40.1	35.2	5
小口	34.0	34.0	34.0	1
小井川	35.5	37.9	36.7	2
西堀	30.0	32.5	31.6	3
駒沢	31.0	32.5	31.8	2
橋原	34.5	34.5	34.5	1
東堀	26.6	33.5	31.6	5
中屋	34.0	37.2	35.6	2
横川	33.0	33.0	33.0	1

※参考値を含む

各年度の気温推移



※R2は測定時間の前後に激しい雨が降っていたため気温が低下している。

気温	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
最低	24.5	25.2	22.8	25.0	21.6	17.5	23.0	26.1	26.0	26.0
最高	41.0	38.5	34.0	39.0	38.0	27.0	39.1	42.0	43.0	39.2
平均	33.0	31.8	27.6	29.6	30.4	22.7	31.0	33.8	34.3	32.8

☀ まとめ ☂

測定日は平均気温が約33℃となっており、日差しも強かったことから、屋外に出ることを避けられた方が多かったようで、例年より参加者は少なかったですが、地球温暖化の影響を確認するうえでも貴重なデータを取ることができました。平均気温は昨年に比べると若干下がっていますが、体感温度は実際より高く感じられ、報告を頂いた方からは、『とても暑く、40℃に届きそうなくらいだった』『太陽が雲に隠れていたが、蒸し暑かった』『きゅうりの収穫量が減り、生育もあまりよくない』『じっとしていられないほど暑かった』など、酷暑を象徴するような感想を多く頂きました。熱中症警戒アラートが連日のように発表されるなど、地球温暖化問題は深刻化の一途を辿っています。命を守るためにも、すぐに取り組める対策から始める必要があると思います。